

# 山口県感染症発生週報

(第11週:平成25年3月11日～3月17日)

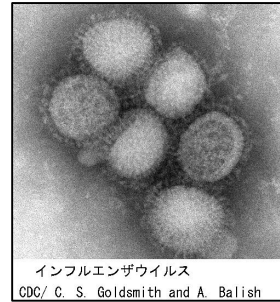
## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

◆結核: 第10週追加:4例(下関2、周南2)。第11週:3例(下関、岩国、長門)。

### 【5類感染症】

◆アメーバ赤痢: 第11週:1例(下関)。



## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

◆インフルエンザ: 報告数は横ばい状況で推移しています。地域別では下関、宇部、長門、萩では定点あたり10を下回っていますが、その他の地域では引き続き流行が続き、特に岩国、山口からの報告が目立ちます。迅速検査では、A型336例、B型821例、A型B型共に陽性2例、臨床診断46例で、B型の割合がA型の2倍以上を占めています。また当所で、第9、10、11週の検体についてPCR検査を行った結果、AH3(香港型)が3例、B型が8例、AH1pdmが3例検出されています。【警報レベル=岩国(9週目)、周南(8週目)、柳井(8週目)。注意報レベル=山口(10週目)、防府(9週目)。】※

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口、長門、防府からの報告が目立ちます。【警報レベル=山口(8週目)】※

◆感染性胃腸炎: 萩、周南からの報告が目立ちます。【警報レベル=萩(4週目)】※

◆水痘: 長門、周南、岩国からの報告が目立ちます。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/ivoho/report2012/keihotvuuho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	9週	10週	11週	疾患名	9週	10週	11週
インフルエンザ	1386	1317	1205	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	41	40	55	ヘルパンギーナ	3	0	1
咽頭結膜熱	8	7	12	流行性耳下腺炎	7	10	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	126	133	142	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	460	464	515	流行性角結膜炎	2	3	4
水痘	89	115	86	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	0	2	2	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	2	2	1	マイコプラズマ肺炎	1	7	3
突発性発しん	29	39	30	無菌性髄膜炎	0	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	111	347	86	232	93	222	96	4	14	1205
RSウイルス感染症	20	1	12	11	4	4	3	0	0	55
咽頭結膜熱	1	1	0	3	5	1	0	0	1	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	16	7	24	13	52	9	9	1	142
感染性胃腸炎	116	42	7	138	13	71	85	7	36	515
水痘	3	16	2	27	4	4	18	7	5	86
手足口病	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	10	1	2	4	4	4	1	3	1	30
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	2	5	3	0	0	0	0	10
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	1	0	0	2	0	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0